

2006年4月10日  
日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

Winnyによる情報流出について

日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社（執行役社長：小川 健夫、本社：東京都品川区）の受託した1社の情報システム開発に関する業務情報および社員の個人的に作成した名簿百数十人分が、社員が個人で所有するPCのウイルス感染により、ウィニー（Winny）ネットワーク上に流出していたことが報道されました。

当社では、各種情報セキュリティ対策を講じて参りましたが、このような事態を招き、お客様をはじめ皆様に多大なるご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

なお、当社では、社会に影響を与えるような事態が発生した場合、すみやかに公表することを基本としておりますが、今回のケースではウィニーの特性上、被害の拡大を防止するため、公表をいたしませんでした。

当社では、今回の事態を重く受け止め、社員・協力会社員に対し当社から持ち出した情報が自宅PCに格納されていないことにつき3月31日までに一斉点検を実施しました。こうした事態が二度と起こらないように、引き続き再発防止に全力で取り組んでまいります。

<本件に関する問い合わせ>

日立ソフト 広報IR部 担当：竹橋

TEL : 03-5780-6450 FAX : 03-5780-6455 E-mail : [press@hitachisoft.jp](mailto:press@hitachisoft.jp)

以上